



## ウールクラフトパーティー

# ❖❖❖❖ Wool Craft Party in 岩手 ❖❖❖❖ ウールクラフトパーティー

### JCMN に関係しておられる教会、個人の皆様へ

主の御名を賛美します。

3月11日に起きた東日本大震災の後、CCMNの宣教師たちが、おもに岩手県において、被災者の方々への支援活動をしています。

またこれまでに、彼らの働きに協力する多くのボランティアが、香港などの外国の教会と日本国内の教会から参加し、岩手県遠野市のベースをもとに活動してきました。仮設住宅に移られた被災者の方々との関係が深められ、イエス様を受け入れる人達も起こされています。

JCMNもCCMNと協力しながら、岩手・宮城の太平洋岸の6つの市町村で働きを、長期的に進めていきたいと思っています。

来月、「Wool Craft Party (編み物パーティー)」を企画しています。CCMN 宣教師のエディ&イェン・ファン夫妻から以下のメッセージが送られてきました。みなさん、ぜひ、ご協力ください。

JCMN 復興支援コーディネイトチーム 津倉 茂

だんだん寒くなり、私達の住んでいる遠野市では、夜になると気温が6度を下回ります。被災地は海沿いなので、もう少し気温は高めですが、すぐに本格的な冬が来て、寒くなります。

仮設住宅は、壁に断熱材が入っていたり、二重窓になっていたり、エアコンが設置されたり。今後も電気カーペットが支給される予定ですが、下着や衣類に関しては、自分でそろえなくてはならないようです。

私たちは、11月に、仮設住宅の集会室を借りて、wool craft partyをしたいと思っています。

毛糸を用意して、

気に入ったものを使って

マフラーを編んでもらいたい

と思っています。



私達はこれまで、集会室で足湯やマッサージなどをしてきて、仮設住宅に住んでいる方たちと、とてもいい関係を築いてきました。今回も多くの人に来てもらって、さらに親しくなりたいと思っていますし、よいコミュニティ作りのお手伝いができれば嬉しいです。

もしこのプロジェクトに参加したいと思った方がいれば、家にある毛糸や新しく買った毛糸を送っていただけますでしょうか。現金ではないほうがうれしいです。

もし買う場合、誰もが似合う、気に入るような色を選んでもらいたいです。(ここには年配の方が多いです) 同じ色/種類の毛糸を3玉以上用意してください。(だいたい3玉でマフラー1本分です。大きければ2玉でも十分です) 同じ色/種類の毛糸でマフラーを編んでもらいたいと思っています。

もし編み物ができる方は、手作りのマフラーを送っていただいても助かります。その場合は、男性用がうれしいです。

10月中に以下の住所に送ってくださるとうれしいです。

また、できれば事前に毛糸(あるいはマフラー)の数、色、種類などをお知らせください。

## 連絡先



CCMN 宣教師:

エディ&イェン・ファン

住所: 〒028-0516 岩手県遠野市穀町 10-34

電話: 080-4251-4186 (イェン)

メール: [feddie4j@gmail.com](mailto:feddie4j@gmail.com)

日本語でのお問い合わせ:

瀬 知行

(電話: 080-4274-1139 メール: [ahmondobc@yahoo.co.jp](mailto:ahmondobc@yahoo.co.jp))